

企業版ふるさと納税による寄附を募集する事業

分野	事業名	テーマ
豪雨災害対策	JR肥薩線復興アクションプラン推進事業	「JR肥薩線復興アクションプラン」の推進
スポーツ応援	スポーツ施設整備事業	新アリーナ・新野球場の整備
	スポーツツーリズム推進事業	大規模・国際スポーツ大会等の招致・開催やプロスポーツチーム支援等
子どもへの支援	未来を担う子どもたちへ贈る「こども本の森」プロジェクト	「こども本の森」プロジェクト
	民間シェルター支援事業	DV被害者等の立場に立った支援の充実
	地域の学習教室・交流事業	ひとり親家庭等のこどもの「地域の学習教室」
	ひとり親家庭等医療費助成事業	ひとり親家庭の医療費負担を軽減
	子ども食堂等応援事業	こども食堂支援でこどもたちを笑顔に
	児童健全育成事業	
	放課後児童クラブ利用サポート事業	放課後児童クラブへの支援
	放課後児童クラブ施設整備事業	
	国際バカロレア教育の推進	世界に羽ばたくグローバル人材の育成
	企業との連携による特出した高校魅力化推進事業	企業と連携した県立高校魅力化
	人吉高校五木分校魅力向上プロジェクト	人吉高校五木分校の魅力向上
	県立高校魅力化きらめきプラン	県立高校魅力化きらめきプラン
	県立高校半導体関連人材育成事業	専門学科で学ぶ高校生への支援
	産業教育設備整備費事業	
	こどもの読書活動応援事業	心に残る1冊との出会いをこどもたちへ！
海外チャレンジ塾	熊本から世界へ飛び立つこどもたちを応援！	
県立大学への支援	熊本県立大学への支援	熊本県立大学への支援
文化の保全・継承	世界文化遺産登録推進事業	熊本の文化遺産を次の世代へ
	県立図書館、くまもと文学・歴史館 貴重資料保存・利活用事業	時代を超えて郷土資料を守り伝える！
	文化芸術魅力創出事業	地域の文化芸術の魅力を創出し交流人口を拡大
	細川コレクション永青文庫推進事業	熊本の宝を後世へ
阿蘇地域の振興	阿蘇草原再生事業、持続可能な草原維持システム構築推進事業	千年続く阿蘇草原の維持・再生
	阿蘇地域世界農業遺産推進事業	「阿蘇地域世界農業遺産」を未来につなぐ
食の安全	食品衛生対策強化事業	「食のみやこ熊本県」を支える食の安全を守る
	畜水産食品安全対策事業	畜水産業の輸出拡大を見据えた検査体制の強化
動物愛護	動物愛護推進事業	「人と動物が共生するくまもと」の実現
地域社会共生	地域福祉総合支援事業	誰もが安心して暮らせる“地域の居場所”づくり
地域の防災力向上	熊本県土砂災害危険住宅移転促進事業	危険な区域からの移転を応援

企業版ふるさと納税による寄附を募集する事業の概要



豪雨災害対策



スポーツ応援

○「JR肥薩線復興アクションプラン」の推進

JR肥薩線復興アクションプラン推進事業
 令和2年7月豪雨で被災したJR肥薩線について、国・県・地元12市町村・JR九州で約3年間の協議を重ね、令和7年4月に県・JR九州の間で八代～人吉間における鉄道での復旧について最終合意書を交わすことができました。
 今後は、観光を軸とした日本一の地方創生モデルとマイルール意識醸成による日常利用の創出を具体化した「JR肥薩線復興アクションプラン」に掲げる取組みを着実に実施し、令和15年度の再開を目指します！

【アクションプランの取組み例】
 ○観光利用の促進
 ・自然や文化資源を活かした観光施設・景観の整備
 ・地域を代表する観光列車の導入
 ○日常利用の促進
 ・生活・交流拠点としての駅の再整備
 ・駅から目的地までを結ぶ二次交通の整備



復興後のイメージ(人吉駅周辺)



スポーツ応援

○大規模・国際スポーツ大会等の招致・開催やプロスポーツチーム支援等

スポーツツーリズム推進事業
『観光の柱ともなる“スポーツ”を通じた地域活性化へ』

2019年に開催した大規模国際スポーツ大会のレガシーを引き継ぎ、県経済の活性化を目的に、「熊本マスターズジャパン」、「ツール・ド・九州」をはじめとする国際大会や、将来性の高いアーバンスポーツ大会等を招致・開催しています。

また、地域に根差したプロスポーツチームの興行化や地域交流を支援することで各チームと地域とのつながりを深め、県民に「みる」スポーツを身近なエンターテインメントとしての定着を図ります。

更には、将来整備される新アリーナや新野球場を活用した様々な国際スポーツ大会やプロスポーツの試合等の招致・開催につなげていきます。



熊本マスターズジャパン



ツール・ド・九州

○新アリーナ・新野球場の整備

スポーツ施設整備事業
『長年の県民の夢である「新アリーナ」「新野球場」の整備に向けて』

○県有スポーツ施設の整備について
 老朽化等の課題を抱える県有スポーツ施設について、熊本県立総合体育館は**新アリーナ**として、藤崎台県営野球場は**新野球場**として再整備を進めて参ります。

○スポーツを通じたくまもと新時代の創造
 企業の皆様との共創により、新アリーナ・新野球場がくまもと新時代を創造する基盤となり、多くの方々に夢や感動を与え、地域に活力をもたらす拠点となることを目指します。



県立総合体育館【現地再整備】



藤崎台県営野球場【移転再整備】



子どもへの支援

○「こども本の森」プロジェクト (旧称：こども図書館プロジェクト)

未来を担う子どもたちへ贈る「こども本の森」プロジェクト

「こども本の森 熊本」は、建築家の安藤忠雄氏から熊本県に寄贈いただいた施設です。「これからの社会を支えていく子どもたちに、幼い頃から多くの本と出会い、豊かな感性や創造力を育ててもらいたい」「一人でも多くの子どもたちに、読書の楽しさを味わってもらい、自ら考える力を身につけて、熊本から、元気に明日の世界に飛び出して行ってほしい」という思いが込められています。

新たな熊本の宝として末永く県民の皆様へ愛される施設にするため、県民参加型で運営することとしています。

令和6年4月8日開館。床から天井まで壁一面本棚で埋め尽くされ、熊本県産木材の格子天井で包まれた空間が特徴です。

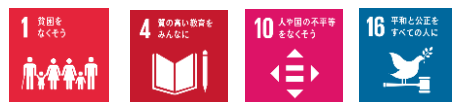


自然豊かな水前寺江津湖公園内(県立図書館棟)に完成した「こども本の森 熊本」

企業版ふるさと納税による寄附を募集する事業の概要



子どもへの支援



子どもへの支援

○DV被害者等の立場に立った支援の充実

民間シェルター支援事業

DV被害者や困難な問題を抱える女性等を緊急一時的に保護する民間シェルターの運営団体に助成し、DV被害者等の保護及び生活の自立に向けた支援など、DV被害者等の立場に立った一時保護体制の充実を図ります。

- 【助成内容】
- ・民間シェルターの運営経費（家賃、食糧費、光熱水費等）
受入れ1世帯あたり 2,600円/日（上限）
同伴児1人あたり 900円/日（上限）



○ひとり親家庭等のこどもの「地域の学習教室」

地域の学習教室・交流事業

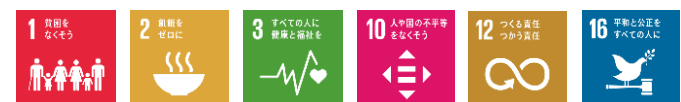
家庭の事情、不安や悩み等を抱え、学習機会が十分に確保できていないひとり親家庭等のこどもに、最寄りの地域で学びの場・安らぎの居場所を提供する「地域の学習教室」を実施し、こどもが夢に向かって安心して学び続ける環境の整備を図ります。

「地域の学習教室」は、元教員や塾講師、大学生など、熱意のある方々の御協力のもと運営しています。プログラミングや英会話など、特色ある学びを提供いただいている教室もあります。

- 【取組み例】
- ・「地域の学習教室」への運営助成
 - ・勉強の前後で気軽に相談できる「こどもカフェ」の実施
 - ・こども、支援員が集まる交流会の実施



子どもへの支援



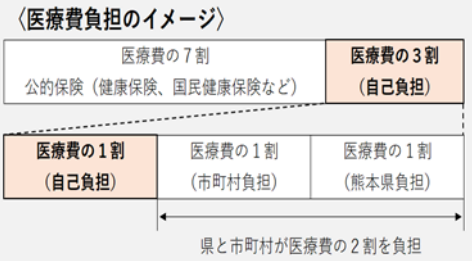
子どもへの支援

○ひとり親家庭の医療費負担を軽減

ひとり親家庭等医療費助成事業

ひとり親家庭等における父又は母及び児童の健康を保持し、生活の安定を支援する目的で、以下の対象者に係る医療費の一部を補助する市町村（熊本市を除く）に対し、県がその費用の1/2を助成する制度です。

- ・ひとり親家庭の父又は母
- ・ひとり親家庭の父又は母が扶養している児童
- ・父母と死別した児童
- ・父母の生死が明らかでない児童
- ・父母から遺棄されている児童



○こども食堂支援でこどもたちを笑顔に

子ども食堂等応援事業

県内各地に設置されているこども食堂の運営をサポートするため、こども食堂の相談窓口となるコーディネーターを配置し、食堂と支援者とのマッチングや運営サポート等を行うなど、こども食堂の自立的な運営体制を支援することで、健全なこどもの育成及び地域全体でこどもを育てていく環境の整備を図ります。

- <こども食堂への各種サポート>
- ・経験豊富な食堂運営者をアドバイザーとして派遣
 - ・こども食堂と支援者とのマッチング（食材の寄附など）
 - ・こども食堂への寄附を受け入れる際の運搬支援
 - ・こども食堂運営者向け講習会や連携会議の企画・主催
 - ・こども食堂に対する各種情報提供



企業版ふるさと納税による寄附を募集する事業の概要



子どもへの支援



子どもへの支援

○放課後児童クラブへの支援

児童健全育成事業
放課後児童クラブ利用サポート事業
放課後児童クラブ施設整備事業

放課後児童クラブは、共働き家庭等の児童の安全・安心な居場所であり、放課後に適切な遊び、生活を与えることで子どもの健全な育成を図るものです。

近年、共働き世帯の増加により、放課後児童クラブのニーズは高まっています。

放課後児童クラブの運営経費、施設を整備するための経費を支援するとともに、利用料が負担となり、児童がクラブ利用を控えることがないよう、放課後児童クラブの利用料を支援することで、子育てしやすい環境づくりを行います。



○世界に羽ばたくグローバル人材の育成

国際バカロレア教育の推進

令和9年度からの県立八代中学校・高等学校における国際バカロレア（IB）教育プログラムの実施に向け、以下の取組みを推進します。

- ①IB導入のための学習環境整備
 - ・IB認定には国際バカロレア機構の求める施設・設備を整備する必要があります。
- ②教員等のワークショップ（WS）への参加
 - ・IB認定を目指すにあたり、学校の教員等はIB認定校を会場として行われるWSと本校で開催するWSに参加します。
- ③IB先進校への教員派遣
 - ・IB教育の理念に基づいた授業を実施するために、学校の教員は先進校の教員の教え方等を学び、指導力向上を目指します。
- ④IB教育周知に向けた啓発セミナーの実施
 - ・IB教育を広く県民に周知するために年2回のセミナーを開催します。



セミナーにおけるトークセッション



セミナーにおける小学生の授業体験



子どもへの支援



子どもへの支援

○企業と連携した県立高校魅力化

企業との連携による特出した高校魅力化推進事業

下記の県立高校において、地元企業等と連携した特色ある学科やコース等の開設による高校魅力化を推進します。

- ・高森高校におけるマンガ専門授業の実施
- ・水俣高校における半導体専門授業の実施
- ・天草工業高校におけるCG専門授業の実施
- ・阿蘇中央高校におけるスマート産業専門授業の実施
- ・天草拓心高校におけるSNSマーケティングの実践
- ・市佐高校におけるAIデジタル・防災減災授業の実施



天草工業高校CG系列



高森高校マンガ学科



水俣高校半導体情報科

○人吉高校五木分校の魅力向上

人吉高校五木分校魅力向上プロジェクト

東大先端研との連携により、五木村の地域資源と最先端の手法を掛け合わせた五木分校独自の課題解決型の探究学習を行うことで、地元愛を醸成するとともに、五木村やグローバルで活躍できる人材を育成します。

- ①最先端の学びの提供
 - ・東大先端研を中心とした大学等との連携体制構築
 - ・年間を通じた連携授業の企画、実施、評価、検証
- ②地域社会とつながる学びの実施
 - ・村、地域の企業、保育園、小中学校等との連携体制構築
 - ・地域課題を題材とした探究活動の企画、実施、評価、検証



企業版ふるさと納税による寄附を募集する事業の概要

4 夏の高い夢を みんなに



9 産業と技術革新の 基盤をつくる



子どもへの支援

○県立高校魅力化きらめきプラン

県立高等学校（全50校）が、新しい時代に対応した「すべての高校生が夢に挑戦できる県立高校」を実現するため、魅力化に取り組んでいます！

・熊本スーパーハイスクール（KSH）構想

すべての県立高校を「熊本スーパーハイスクール（KSH）」とし、特色ある教育活動を行っています。

・県立高校 One Team プロジェクト

複数の高校が連携して探究活動等を実施し、教育活動の深化を図っています。

・県立高校 学びの祭典

県立高校全50校が一堂に会し、日頃の成果を発表します。

・情報発信の取組

パンフレットやHP（県立高校検索ガイド）により情報発信に取り組んでいます。



県立高校「学びの祭典」



高校紹介パンフレット

4 夏の高い夢を みんなに



10 人や国の不平等をなくそう



子どもへの支援

○心に残る1冊との出会いを子どもたちへ！

こどもの読書活動応援事業

すべての子どもたちが経済的な格差に左右されることなく、本と出会い、夢や可能性を広げる力を育むことができるよう、県立図書館における読書環境を整備し、「子どもまんなか熊本」の実現を図ります。

<主な取組内容>

- ・電子図書館サービスの蔵書拡充と活用促進
- ・学校における電子書籍の活用を促進するための連携強化
- ・発達段階に応じた絵本・児童書の充実
- ・親世代に向けた育児ガイドブック等の整備
- ・おはなし会の開催を通じた図書館利用の促進
- ・多文化サービス（外国語絵本、やさしい日本語など）の充実



4 夏の高い夢を みんなに



8 働きがいも 経済成長も



9 産業と技術革新の 基盤をつくる



11 住み続けられる まちづくりを



子どもへの支援

○専門学科で学ぶ高校生への支援

県立高校半導体関連人材育成事業

県立高校の生徒や教職員の半導体産業に対する理解や興味関心を向上させる事業を実施し、半導体関連産業を中心とする本県産業全体を支える人材を育成します。

①大学企業見学・出前授業

企業連携コーディネーターが見学先や講師の選定や調整を行い、学校の半導体に関する学びを支援

②生徒先端研修・教職員研修

生徒や教職員を対象とした半導体装置や製造工程に関する体験型の研修をととして、半導体に関する興味関心を高める



産業教育設備整備費事業

県立高校で工業・農業・商業・水産・家庭・福祉を学ぶ生徒たちが、授業において実験や実習を行う設備を整えます。

DX化など産業界の技術革新に対応できる環境を整え、熊本の未来を担う産業人材の育成を図ります。



4 夏の高い夢を みんなに



子どもへの支援

○熊本から世界へ飛び立つ子どもたちを応援！

海外チャレンジ塾

グローバル化が急速に進展する中、豊かな語学力、コミュニケーション能力、異文化・多様性の理解などを身に付けたグローバル人材がこれまで以上に求められています。

熊本県では、海外大学への進学を目指す高校生を応援するため、平成25年度に「海外チャレンジ塾」を開講しました。

これまで多くの生徒が海外大学に進学し、夢に向かって頑張っています。

塾では、英語運用能力を磨く集合講座や、海外大学受験のための進路相談や実践的な指導を行っています。



塾の様子



プレゼン発表の様子



令和7年度塾生 集合写真

企業版ふるさと納税による寄附を募集する事業の概要

4 質の高い教育をみんなに

8 働きがいも経済成長も

9 産業と経済活動の振興をつくろう

10 人や国の不平等をなくそう

13 気候変動に具体的な対策を

15 陸の豊かさも守ろう

県立大学への支援

15 陸の豊かさも守ろう

17 パートナーシップで目標を達成しよう

文化・芸術振興

○熊本県立大学への支援

熊本県立大学への支援

熊本県立大学において、世界トップクラスの人材を招へいし、強みである環境や国際、DX分野で連携しつつ、半導体を活かした新たな産業創出に取り組むとともに、「地域に生き、世界に伸びる」人材を育成します。

県立大学の取組例

- ✓ 半導体関連人材の育成
- ✓ グローバル人材、DX人材の育成
- ✓ 共創の流域治水研究の推進
- ✓ 学生が安心して学べる教育研究環境の整備

熊本県立大学
Prefectural University of Kumamoto

もやいすとグローバル育成プログラム

流域治水研究
水の流れを検証する実験水路

半導体学部リーフレットより

○熊本の文化遺産を次の世代へ

世界文化遺産登録推進事業

熊本には世界に誇る貴重な文化遺産が残されています。これらを「人類共通の宝」として次の世代へ引き継いでいくため、保全と活用に取り組みます！

【取組み例】

○資産の保全と活用
世界文化遺産に登録されている「三池炭鉱万田坑」、「三角西港」、「天草の崎津集落」について、保全や普及啓発に取り組めます。

○「阿蘇」の世界遺産登録推進
学術検討、資産保護、景観保全、機運醸成に取り組む、世界文化遺産登録を目指します。

崎津集落

万田坑

阿蘇

三角西港

4 質の高い教育をみんなに

8 働きがいも経済成長も

11 住み続けられるまちづくりを

17 パートナーシップで目標を達成しよう

文化の保全・継承

文化・芸術振興

○時代を超えて郷土資料を守り伝える！

県立図書館、くまもと文学・歴史館 貴重資料保存・利活用事業

熊本県立図書館、くまもと文学・歴史館が所蔵する文化的価値の高い、歴史・文学の資料群を後世に伝えていくために、調査・研究を進めることで見出された価値を発信し、熊本の魅力が再発見される活用につなげていきます。

- ① 所蔵資料の調査分析・目録作成**
利活用につなげるため、わかりやすい目録の作成や資料調査を進め、発信に努めます。
- ② 古文書の複製本作成**
利用の多い古文書は複製本を作成し、誰でも自由に閲覧や複写が出来る環境を整えます。
- ③ 貴重資料のレプリカ作成**
夏目漱石作品などのレプリカを作成し、展示や教育普及活動で活用します。
- ④ 資料の修理**
資料の損傷を修理する基本的な技術を習得する研修を継続して実施します。
- ⑤ 災害時の資料救済**
災害時に資料の救済を支援できる資材を整えます。

明治前期絵図 (飽田郡全図)
熊本県立図書館蔵

○地域の文化芸術の魅力を生み出し交流人口を拡大

文化芸術魅力創出事業

熊本県には、地域に根差した伝統芸能や伝統的工芸品をはじめ、文化財、実演芸術、アートポリスなど多くの文化芸術資源があります。これらの文化芸術資源を総合的にプロデュースし、一体的かつ魅力的な情報発信を行い、交流人口の拡大や持続可能な文化芸術の発展を目指します。

地域の方の参画も得ながら進めることとしており、地域の文化芸術の魅力を再認識していただくとともに、地域の新たな魅力づくりにもつながる取り組みです。

総合プロデュース・情報発信により誘客につなげる

<伝統芸能>

<伝統的工芸品>

<文化財>

企業版ふるさと納税による寄附を募集する事業の概要



文化・芸術振興



阿蘇地域の振興

○熊本の宝を後世へ

細川コレクション永青文庫推進事業

熊本県立美術館には、東京・目白台にある美術館・永青文庫が所蔵する熊本藩細川家ゆかりの美術工芸品や歴史資料等の一部が収蔵されています。細川コレクション永青文庫推進事業は、それらの美術工芸品の調査・研究や修復を行い、熊本の貴重な宝を公開展示することで、県の文化・観光の振興や郷土を理解し、郷土を愛する心を醸成することを目的としています。美術館では、経年劣化が進んでいる美術工芸品を修復し、熊本の貴重な宝を後世に伝えるとともに、皆様に広くご覧いただく機会を創出していきます。

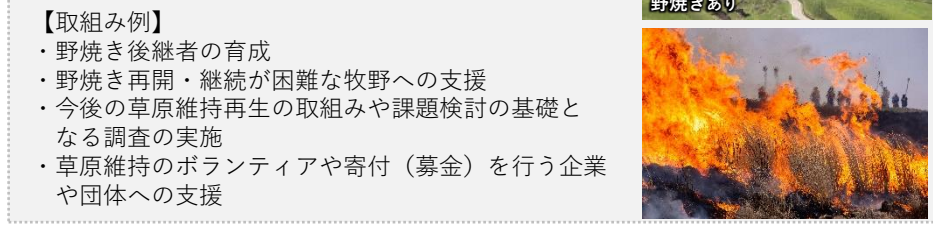


阿蘇地域の振興

○千年続く阿蘇草原の維持・再生

阿蘇草原再生事業、持続可能な草原維持システム構築推進事業

阿蘇の草原は、地元牧野組合員等の高齢化により野焼き等の担い手不足が深刻化しており、現状、ボランティアの支援がなければ、草原を維持していくことが難しくなっています。このような状況を踏まえ、阿蘇草原の将来世代への継承を目的として、野焼き等の後継者育成や再開支援、作業省力化に向けた取組みを推進します！



食の安全

○「阿蘇地域世界農業遺産」を未来につなぐ

阿蘇地域世界農業遺産推進事業

熊本県阿蘇地域では、1000年以上前から「野焼き」「放牧」「採草」を軸に、草原を活用した農業システムが営まれてきました。この伝統的な農業により、景観や数多くの希少生物の保全につながっていると、平成25年に熊本県阿蘇地域は「世界農業遺産」に認定されました。本事業では、阿蘇の草原の維持・再生や阿蘇の持つ価値を次世代へ継承することを目的として、世界農業遺産の認知度向上に向けた取組や、草資源を活用した農産物の販売促進等を実施します！



○「食のみやこ熊本県」を支える食の安全を守る

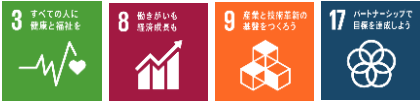
食品検査指導事業

熊本県では、「食のみやこ熊本県」を支える食の安全・安心を確保するため、様々な取組みを行っています。

- 営業施設への衛生指導
 - ・食の安全・安心を確保するため、県下10か所の保健所職員が飲食店・食品製造施設に出向き、衛生指導を行います。
- 食品の検査及び違反食品の流通からの排除
 - ・流通している食品について、添加物、微生物、重金属、農薬等の検査を行います。
 - ・違反食品が発見されたときは、流通から排除し、違反の原因究明及び再発防止策を講じます。



企業版ふるさと納税による寄附を募集する事業の概要



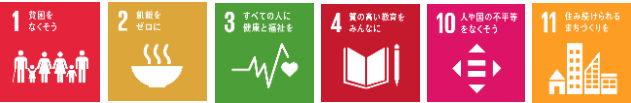
食の安全

〇稼げる畜水産業の実現（輸出拡大）を支える

畜水産物食品安全対策事業

熊本県では、「食のみやこ熊本県」の要となる畜水産物の輸出拡大に向けて、食品製造施設の指導・検査体制の強化等の取組みを行っています。

- 〇と畜場、食鳥処理場、水産加工施設等への衛生指導等
 - ・営業施設への定期的な指導、輸出認定支援 等
- 〇畜水産物の安全性の確認
 - ・抗生物質、微生物等の検査 等
- 〇輸出に必要な衛生証明書の発行
 - ・輸出相手国に提出する衛生証明書の発行



地域社会共生

〇誰もが安心して暮らせる“地域の居場所”づくり

地域福祉総合支援事業 「くまもと型地域福祉」の推進

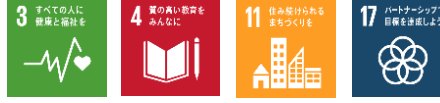
高齢化・孤立が進行する地域社会で、つながり・支え合う力が希薄化しています。

この事業では、地域の誰もが気軽に集い、支え合う**地域の居場所“地域の縁がわ”**を提供する団体を支援し、**地域住民が主体**となって支え合う**「くまもと型地域福祉」の推進**を図り、多様な福祉サービスが育つきっかけづくりを行っています。

※見守り、会食・配食、買い物支援、健康づくり、学習支援、ICT、防災の取組みなど、多様な活動を実施しています。

地域の居場所“地域の縁がわ”

県内登録数 **609**か所 (R8.2末時点)



動物愛護

〇「人と動物が共生するくまもと」の実現

動物愛護推進事業

「第3次熊本県動物愛護推進計画」に基づき、動物愛護センター「アニマルフレンズ熊本」を拠点に、以下の取組みの強化・加速化を図ります！

- ① 飼い主における適正飼養・終生飼養の推進
適正・終生飼養の周知・啓発、マイクロチップ装着の推進等
- ② 動物愛護精神の涵養
小学生を対象にした「いのちの教室」の開催、飼い主のいない猫への対応等
- ③ 保護犬猫の返還・譲渡の推進
お試し飼育制度や一時預かりボランティア制度による譲渡促進、休日譲渡会の開催
- ④ 保護犬猫の適正管理の徹底
空調設備がある飼養室での個体管理、各種ワクチン接種や健康管理等



飼い主のいない猫の避妊去勢支援事業



いのちの教室



地域の防災力向上

〇危険な区域からの移転を応援

熊本県土砂災害危険住宅移転促進事業

大雨などによるがけ崩れや土石流等が発生する危険性が高い土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）から安全な区域への住宅移転を促進しています。

補助の対象はレッドゾーンの区域指定日前から居住されている住宅（賃貸住宅除く）です。最大300万円まで補助を行い、安全な暮らしの実現を支援しています。

- 【交付要件】
- 〇土砂災害危険住宅の除却
 - 〇土砂災害警戒区域外への移転
 - 〇熊本県内での移転に限る
- 【補助内容】
- 〇危険住宅の除却費等
 - 〇移転先住宅の建設・購入費、リフォーム費用
 - 〇移転経費（動産移転費等）
 - 〇アパート等の賃貸費（最長1年間）



レッドゾーンとは 土砂災害特別警戒区域（建物が破壊され、住居に大きな被害が生じるおそれがある区域）
イエローゾーンとは 土砂災害警戒区域（土砂災害のおそれがある区域）

この資料に掲載している事業以外の事業にも御寄附いただけますので、お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】 熊本県企画課（TEL：096-333-2019）